



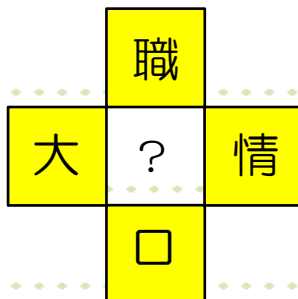
国語の時間

漢字にチャレンジ!

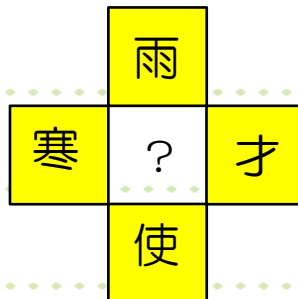
普段みんなが使っている漢字。日本語で最初に使った文字が漢字です。漢字からひらがなやカタカナが生まれました。今回は漢字の問題です。ぜひ挑戦してね!

Q 中央の に漢字を入れると4つの2字熟語が完成します。何が入るでしょうか?

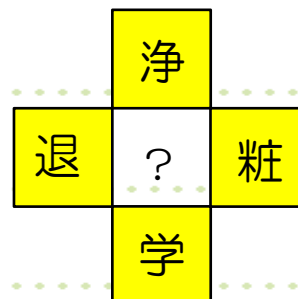
① 大?・職?・?情・?□



② 寒?・雨?・?才・?使



③ 退?・浄?・?粧・?学



参考

『学校では教えてくれないゆかいな漢字の話』

今野 真二 / 著 [811] 河出書房新社

Next Generation は せいしょうねん 青少年 (YY) コーナーの じょうほうし 情報紙です。

☆ CONTENTS ☆

国語の時間 / 特集 異世界 / 新着案内



異世界

★魔法道具コレクターの蒐集記録

『世界魔法道具の大图鑑』
バックラリオ 他/文
西村書店〔902 頁〕



とある魔法屋敷。ここにはこの世やあの世の隅々まで回りつくして探し当てた、貴重な魔法の道具が収められています。例えば白雪姫のリンゴ、人魚姫の飲み薬、ホグワーツ魔法魔術学校の組分け帽子、孫悟空の如意棒、ナルニア国の衣装だんす、メドゥーサの頭、サンタクロースのそり、空飛ぶじゅうたんなど。このほかにもまだまだあります。それぞれキッチンや応接の間、バスルーム、ベッドルームなど、この館の中でもっともふさわしい場所に置かれています。そんな道具たちを記録に残したのがこの本です。収められている道具を部屋ごとに、きれいな絵とともに紹介しています。みなさんがどこかで見たこと聞いたことのあるものもあると思うので、ぜひ探してみてください。

★やさしい気持ちになれるファンタジー

『春の窓』安房直子/著 講談社〔913.6 77〕
小さな町の小さなアパートに若い絵かきが住んでいました。この絵かきはとてもびんぼうで、寒さにふるえていました。そんなある日、まだらの猫がたずねてきました。この猫はお金をかけずに暖くなる方法は猫を飼うことだと言いました。確かに、抱けばゆたんぼ、肩にのせればえりまきみたい。暖かいし、絵までうまくなりました。しかし猫は、この部屋はまだ寒いので、南がわの壁に窓の絵を描いてほしい、魔法でその絵を本物にするから、と言います。そこで絵かきは、窓わくと風景を描いていき、猫が呪文をとなえると…。表題作の「春の窓」をはじめ、人間と動物が触れ合う、温かくて癒されるファンタジーが12編入っています。



★「何が大事かは、歴史が証明するわよ。」

『ネバーブルーの伝説』日向理恵子/著
KADOKAWA〔913.6 七冊〕

アスタリット星国国立図書館の写本士は、滅びた国から救出されたぼろぼろの本を、正確に写し取り再生させています。破壊に襲われた国から書物を運び出すことも。15歳のコボルはセピア派の写本士見習い。セピアインクペンの使い手です。セピアインクは海洋の深みから生まれ、知と思索の深淵から現れた色…そんな流派の訓示に恥じない文字をつづります。物語は、膨大な書物に仕えている写本士たちが、他国の本を救出に赴くところから一気に動き出します。破壊された国に残る伝説と新たな災い。国立図書館内の陰謀と写本士に迫る危険。ああ、どうか助かってくれ！と思わずにいられません。著者の前作、「火狩りの王」シリーズは昨年アニメ化。本書もファンタジー世界をベースに、文明や平和問題を突き付けてくれます。あとね。図書館×異世界はやっぱ相性いい！



★存続危機の幽霊省は幽霊を探ることができるか！？

『骨董通りの幽霊省』

アレックス・ソラー/著 金原瑞人 他/訳
竹書房〔933 37〕

古い建物が立ち並び、時の流れに忘れられた別世界のような骨董通りにひっそりとたたずむ幽霊省は、200年以上続いている政府機関です。主な仕事は幽霊が存在するかどうか調査することですが、まだ1度も幽霊を発見したことはありません。職員はカパストーン長官を筆頭に4人。4人は霊界と接触し幽霊を引き寄せようとしています、実際は事務所の中で最新レポートや幽霊目撃情報に目を通したり書類の整理をしたりで、ほとんど仕事をしていません。ある日、経費削減部のピーストーン氏が幽霊省を訪れ、3か月以内に幽霊を見つけなければ廃止すると告げます。4人は、幽霊は無邪気で純粋な者に姿をみせると書物に書いてあることを思い出し、子どもを使えば幽霊をおびき寄せることができると考え、2人の小学生を雇います。果たして幽霊は見つかるでしょうか。



★中世ヨーロッパの世界観が分かる

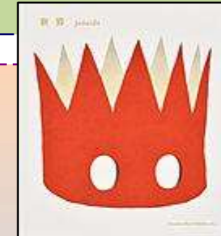
『クリエイターのための階級と暮らし事典』祝田秀全/監修 日本文芸社〔901 頁〕
小説や映画などで、中世ヨーロッパは、数々のファンタジー作品の舞台となっています。それをきっかけに中世ヨーロッパについて興味を持ち、自分でも中世ヨーロッパの物語を創作してみたいという人もいます。例えば、歴史&異世界の物語を書くとしたら、きっとキミはその時代の社会階級や仕事、衣食住や文化などの暮らし方について調べて、知識や情報を集めますよね。この本はそんな世界と時代を舞台に物語を書いてみたいと思っている人におすすめなのです。階級制度に基づく人々の暮らしぶりが詳しく分かります。創作はしなくても、西洋史好きの人にとって、すごく楽しめます。中世ヨーロッパミニ情報としては、貴族社会では男性は14歳、女性は12歳で結婚できたようです。



★一生、見ていられる絵本

『世界』junaida/著 福音館書店〔726 頁〕

うわ、もう、ずるい…ってくらいに美しく、楽しくて、切なくて、絵本の中に入りこみたくなるよ。33ページで構成されたこの絵本は、合わせると1枚の絵なのです。そう、1枚の絵が33分割されて本になっているんだ。なのに、1ページ1ページにひとまとまりの世界観と物語性が感じられる不思議。あらゆる色味を使って、あらゆる生命が描きこまれているようにも見えて、目が離せない。主人公らしき人は…、います。著者のエッセイによると、junaidaさんは、文字が添えていなくても読むことのできる、「読める絵」を描きたいといつも思っているそうです。本書は言葉といえば、タイトルの「世界」だけ。さて、みんなの心にはどんな物語の奔流が流れ込んでくるでしょうか？あなたの気持ちはどんな色彩に染められるでしょうか？誰かと語り合ってみて！



としょかん★なび

season2・その12 調査&勉強@図書館

席についてじっくり調べものをして！集中して勉強をしたい！

じゃ、図書館にいらっしやい(^^)!

コツ① 目的に合わせた席に座ろう

「調査研究用の席」は、図書館の資料を使って調べる席だよ。調べ方、探し方の相談(レファレンスサービス)もぜひどうぞ！役立つ本を案内するよ。「学習席」は、自分の持ち込み資料でテスト勉強をしてOK。テスト前は混んでいるかも。

コツ② パソコンなどの持ち込み

館内は Wi-Fi 環境が整備されています。自分のパソコンやタブレットは持ち込み可能だよ。でも資料の撮影はしないでね。スマホの忘れ物も起きているので、自分でしっかり管理しよう。

コツ③ 資料のコピー

まずは図書館の資料だけはコピーOK、自分の教科書やノートなどのコピーはNGと覚えてね。図書館では、「著作権法」の範囲内でコピーすることができるんだ。どの本の何ページをコピーするか申込書に書いてカウンターに出してね。1枚10円で、セルフコピーだよ。コピーしていかかわからない時は気軽に聞いてね。

このコーナーでは図書館の使い方などをナビゲートするよ。

ちょっとしたコツをつかむと便利だよ!(^^)!

スクールライフのツボ!

学校生活にスグ役立つ本を紹介するよ(★ハハ★)

今回のテーマは「感情」と「話し合い」だ!



『10歳からの学校では教えてくれない 感情とこころ』

伊藤美奈子/監修 池田書店〔146 頁〕

思春期の悩みに寄り添ってくれる本です。かわいいカラーイラストが、わかりやすくガイドしてくれます。「わたしについて」「友だちについて」「家族について」「性と恋愛について」と、テーマごとに整理されていて、理解しやすいよ。悩みには個人差があっても当然だろう。自分の悩みを知って、スッキリ解決するヒントを見つけてみよう!



『13歳からのファシリテーション』

ちよんせいこ/著 メイツユニバ・サルコンテンツ〔809 頁〕

「ファシリテーション」は、「話し合いの技術」のことで、練習すれば誰でも身につけられるんだって。そうすれば「自分や他人の人權を尊重しながら、意見を出し合い、学びを深め、課題解決へと向かいやすくなる」そうです。この本では、とある4人の生徒がファシリテーターになれるよう、トライ&エラーを繰り返して学んでいきます。あまりしゃべらないタイプ、話し出すととまらないタイプ、いつもニコニコ控えめなタイプ、勉強や生徒会に積極的なタイプ。この4つの個性がどんなふうにもコミュニケーションを取り、意見をまとめ、結果に到達するのかな?



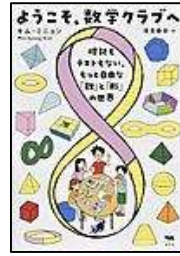
新着案内



『池上彰の若い読者のための
アジア現代史 1』
池上 彰／著
あすなる書房[220]



『心ときめく世界の民族衣装』
双森 文／イラスト
産業編集センター[383.1]



『ようこそ、数学クラブへ』
キム ミニョン／著
晶文社 [410]



『世界の名作文学からティ
ーパーティーの料理帳』
アリソン・ウォルシュ／著
原書房[596.6]



『#アオフォト』
アオフォト運営事務局／編
小学館集英社プロダクション [748]



『答えは旅の中にある』
小手鞠 るい／著
あすなる書房 [913.6 コテ]



『インサイド』
佐藤 まどか／著
静山社 [913.6 静]



『賢者の贈り物』
オー・ヘンリー／著
理論社 [933 へ]

「電子書籍 新着案内」

インターネット環境があれば、パソコンやタブレット、スマートフォンでいつでも、どこでも電子図書館サービスを利用できます。

- 『そらのことばが降ってくる』 高柳 克弘／作
『ウッド・ウォークス1 記憶喪失の少年』 カティア・ブランディス／作
『両手にトカレフ』 ブレイティみかこ／作
『10代の脳とうまくつきあう』 森口 佑介／著
『GIGAスクール時代のネットリテラシー2 SNSとネットトラブル』 遠藤 美季／監修
『乙女のソーイングBOOK the Best』 ブティック社編集部／作
『ニャン古語辞典』 東京書籍出版事業部／作
『未来のきみを変える読書術 ―なぜ本を読むのか?』 苫野 一徳／作
『勉強する気はなぜ起こらないのか』 外山 美樹／作

図書館で皆さんのところを満たしてくれる一冊を、じっくりさがしてみてね♪

★表紙『国語の時間』のクイズの答え ①→人 ②→天 ③→化